

市民と共に市政を動かす共産党

駅のバリアフリー化

JR木幡・六地藏・黄檗は実現へ

共産党議員団は、駅頭での利用者アンケートを行って、JR、近鉄、京阪と交渉するなど、駅のバリアフリー化を求めてきました。

JR六地藏駅、木幡駅、黄檗駅の3駅については、JR奈良線複線化の関連事業としてバリアフリー化をすすめることになり、2015年度に木幡駅周辺の基本構想を策定する予算案が示されました。

さらに近鉄小倉駅の地下通路のバリアフリー化、伊勢田駅のバリアフリー化の実現にむけて、地元の市民運動とも共同

して取り組んでいます。

1月から

空き家条例が施行

管理の行き届かない空き家が増えて、老朽化した家屋や生い茂る草木が地域の環境悪化や安全を損なう事態が増えています。

党議員団は「空き家条例」を制定して、市の取り組みを強化するよう求めてきました。市は、空き家の所有者に適切な管理を指導し、従わない場合は市が代わって改善を執行する、所有者が判明しない事例でも緊急措置を行うことなどを盛り込んだ空き家条例を1月から施行されました。

金ヶ崎議員に関する100条調査委員の結論

21万枚のコピー用紙購入の事実なし

中継が始まりました。

金ヶ崎市議に 政務調査費返還指示

2月23日、金ヶ崎市議のコピー用紙大量購入をめぐる100条調査委員会の結論が、次のように報告されました。

金ヶ崎市議 政務調査費を返還

報告は、議会運営委員会で全会一致で決定され、本会議に報告、金ヶ崎議員に返還を求めました。金ヶ崎議員は、政務調査費を返還しました。

3月議会での共産党議員の質問項目

【2月26日(木)】代表質問

- 坂本優子 議員(2番目)
 - (1)市長の政治姿勢について
 - (2)暮らしの問題について
 - (3)教育・子育てについて
 - (4)市民の願いに応えるまちづくりについて
 - (5)防災について

【3月2日(月)】

- 水谷修 議員(2番目)
 - (1)太閤堤跡歴史公園について

【3月3日(火)】

- 木沢浩子 議員(1番目)
 - (1)中学校給食について
- 渡辺俊三 議員(3番目)
 - (1)市の公共交通政策について
 - (2)木造住宅耐震改修について
 - (3)住宅改修助成制度の導入について
- 宮本繁夫 議員(6番目)
 - (1)バリアフリー化について
 - (2)官製ワーキングプアについて

金ヶ崎市議が、政務活動費で購入したとしている21万枚のコピー用紙は、(株)日経ハウジング(金ヶ崎議員が経営)が通販会社から購入し、代金を支払った。金ヶ崎議員は、通販会社に代金を納入し、通販会社は、購入した事実はない。金ヶ崎市議が、2013年度政務活動実績報告書に添付した請求書・領収書は2014年度になって、販売代理店が金ヶ崎市議の求めに応じて発行したもの。

大量用紙をどのように使ったかの説明には不明瞭な点があるものの、それ以前の問題として、金ヶ崎議員が政務活動費により、コピー用紙を購入した事実がなく、代金の入金も確認できなかった。

日本共産党
宇治市会議員団だより
2015年2月28日

Tel 22-3141(内線 2817)
Fax 24-7884